

彩工房では、「暮らしと住まい」をテーマに、日常を豊かにするさまざまな催しを行っています。

この夏も、家をつくる際に出てくる無垢材（※）の切れ端を使った工作教室を行います。

ただの木切れも、手をかけて仕上げることで、無垢材ならではの素朴な風合いのある、本格的な作品に生まれ変わります。また、いびつだったり、削り跡が残るほどに、温かみのある、かわいらしい仕上がりになります。

今年は、毎回人気の木の「おうち」に加え、壁にかけて整頓ができるレターホルダーづくりに挑戦していただきます。

大人と子どもが協力して、好きな形を考えてください。子どもののびやかなペイントにより、作品がインテリアを彩るのではないのでしょうか。

ご家族で楽しい一日を過ごしに、ぜひお越しください。

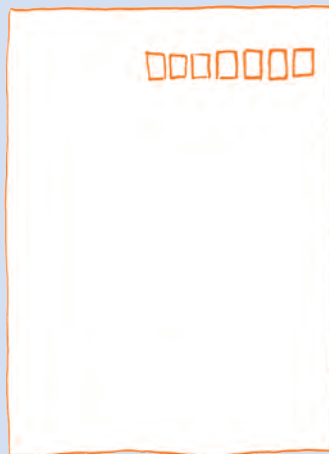
*無垢材とは…接着剤を含まない天然の木材。反対に木材を接着剤で固めて成型したものに、集成材、合板などがある。

8月6日(日) 11:00-14:30

COTTAGE produced by KEIBUNSHA



第29回 彩工房
暮らしと住まいのセミナー



主催：彩工房

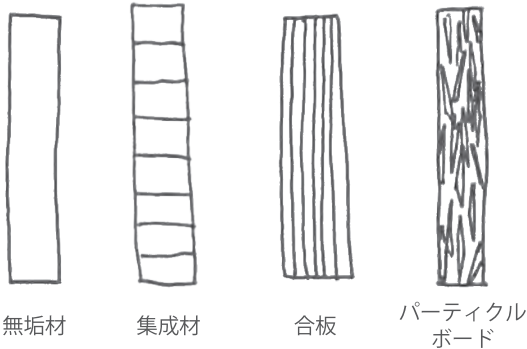


大エさんとつくる 親子工作教室

無垢の木の
おうちと
レターホルダー

木のひみつ

木の種類



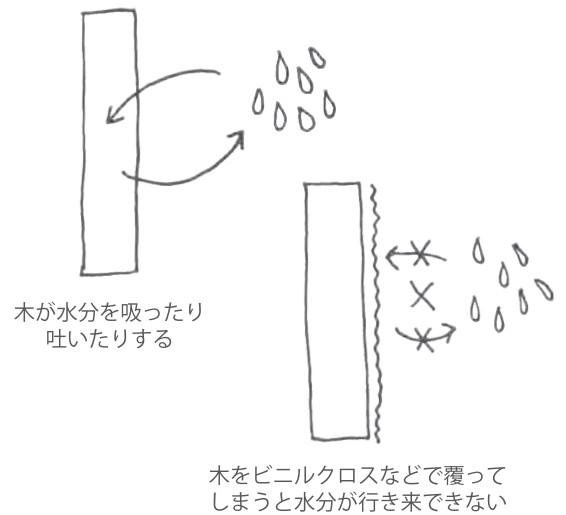
一見同じように見える木にも、色々な種類があります。
立っている木を切っただけの無垢材、
木を小さく切り、接着して固めた集成材、
木を薄く切り、接着剤で張り合わせた合板、
木を砕いたものを圧縮し、接着して固めたパーティクルボード、、、
無垢材は反れたり割れたりしやすいのに比べて、その他の木は
形が変わりにくい利点があります。
また無垢材は薬剤を含まないので安心ですが、変形しやすい
ため、特性を活かした使い方をしなければなりません。

木は、周りの湿度が高いと水分を吸収し、逆に低いと放出する働きをします。つまり、放っておいても部屋の湿度を一定に調整してくれるのです。

木の周りに水分が通れないような塗装をしたり、ビニルクロスで覆ったりしてしまうと、この働きを妨げてしまうので、注意が必要です。

また、傷が味いとなり、使ううちに風合いが増していくのが無垢材の最大の魅力。無垢材の場合は、そうした風合いを活かすような仕上げ方がお勧めです。

仕上げがカギ

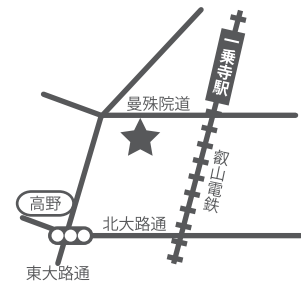


8月6日(日) 11:00-14:30 (10:45 開場)

会場 COTTAGE produced by KEIBUNSHA

〒606-8184 京都市左京区一乗寺弘殿町10 恵文社一乗寺店内南側
*恵文社のギャラリー Enfer [アンフェール] 入口よりお入りください。駐車場有。

- ・市バス 206、204 番「高野」下車、東大路通りを北上し、曼珠院道を東へ、徒歩5分
- ・市バス 5 番「一乗寺下り松」下車、曼珠院道を西へ、徒歩7分
- ・市バス 31 番「一乗寺高槻町」下車、曼珠院道を東へ、徒歩1分
- ・叡山電鉄「一乗寺駅」下車、商店街を西側方向へ、徒歩3分



参加費 軽食(サンドウィッチ類)・ドリンク代 500円/名 + 材料費

- ・材料費は、レターホルダー 500円/個、おうち 100円/個です。
- ・作品に取り付けたい枝、木の実、飾りなどがありましたら当日お持ちください。

対象 小学生以上の親子

服装 汚れてもよい服装でお越しください。

定員 8組

お申込み・お問い合わせ

彩工房ホームページのお申込みフォームにて、参加される方全員のお名前とご連絡先、ご希望の材料数をお伝えください。7月22日(土)より受付を開始します。



彩工房

<http://www.saikobo.co.jp> info@saikobo.co.jp

tel:075-632-9889

京都市山科区四ノ宮大将軍町15

／ 次回のセミナー ／

9/23 奥田由味子さんの庭づくり教室を予定しています。